

コープ災害ボランティア ネットワークニュース

発行2014年4月 第72号
東京都生活協同組合連合会
コープ災害ボランティア
ネットワーク幹事会
TEL03-3383-7800

CO災ボの東京での被災地支援報告

東日本大震災から3年が経過しました。復興に向けた動きも少しずつ見えていますが、まだまだ支援の継続は必要です。この間継続して行っている、東京での被災地支援活動を集めてご紹介します。

〈交流サロン・来らせしらさぎ〉 主催：中野区社会福祉協議会

2012年6月より、都の孤立化防止事業として、被災地から避難してきた皆さんの交流サロン「来らせしらさぎ」が、毎週金曜日の午前10時から午後3時まで、都営鷺宮住宅仮設集会所で開催されています。2013年度は48回開催され、福島県を中心に、岩手県、宮城県の皆さんが、毎回平均40名ほど参加しています。月に1度、弁護士相談や健康相談、就職相談が行われています。手芸の講習やミニコンサートなどの企画も不定期であり、東京で安心して生活できるようにサポートする場となっています。東京都生協連・コープ災害ボランティアネットワークは、継続してボランティアを派遣して、この寄り添い事業に協力してきました。2014年度もCO災ボからボランティアを募集して継続派遣していきます。



〈親子で集まれ！わいわい広場！！〉 主催：東京都生協連



初めのころはおもちゃを取り合っけんかが多かった子どもたちが、仲良く遊べるようになってきました。子どもたちの成長を感じてスタッフもうれしいです。

(3月の報告より)



「来らせしらさぎ」への支援協力をきっかけに、避難された子育て中の親子と地域の親子の交流サロン「親子で集まれ！わいわい広場！！」が、2012年10月からスタートしました。2013年5月からは、「来らせしらさぎ」と同じ場所で、月1回開催しました。CO災ボ会員からボランティアを募集し、12名のスタッフ登録がありました。2013年度は11回開催され、親子参加のべ80組、合計300名以上が参加しています。スタッフは、参加者の気持ちに寄り添って話を聞いたり、子どもたちと遊んだりしながら、親子でゆったりくつろげる場を提供してきました。回を重ねるうちに、地域の親子の参加が増えて、避難されてきた親子との交流もすすみました。その中で自主的にグループが結成され、2014年度からそのグループを中心に新設の集会所で、中野区社会福祉協議会の「まちなかサロン・和い和い@しらさぎ」として月2回の広場が開催される予定です。ここまでの活動の広がりが見えたことで、「親子であつまれ！わいわい広場！！」は発展的に解消し、2013年3月で終了することをCO災ボ幹事会で確認しました。東京都生協連は、今後は側面的に支援していく予定です。

〈交流サロン・来らっせしらすぎ〉

■2013年度の開催（毎週）

おもなイベント

- 4月 デコパージュ作り
- 5月 柏餅・アクリルたわし作り
- 6月 ハンドマッサージ
- 7月 セタ飾り
- 8月 絵画造形教室・ラジオ体操
- 9月 手袋を編む・新聞社の取材
- 10月 折り紙・貼り絵
- 11月 絵手紙・押し絵
- 12月 クリスマス会
- 1月 絵画教室
- 2月 3.11 イベントに向けてメッセージカード作り
- 3月 ミニコンサート

※定期活動として、法律相談・健康相談・就職相談・送迎バスの取り組みが行われました。



	回数	参加者数
4月	4	164
5月	4	159
6月	4	160
7月	4	202
8月	5	168
9月	4	168
10月	4	137
11月	5	190
12月	3	124
1月	4	155
2月	4	125
3月	3	107
合計	48	1851

※参加者にはCO災ボからのボランティアを含みます。

〈親子で集まれ！わいわい広場！！〉



■2013年度の開催（月1回）

	子どもの人数	ボランティアの人数	参加者合計
5月	13	7	34
6月	14	10	36
7月	14	7	36
8月	7	7	25
9月	7	8	28
10月	4	4	13
11月	13	5	32
12月	7	5	21
1月	20	7	46
2月	6	6	20
3月	5	5	23
合計	110	71	314

※参加者合計にはお母さんと子ども、ボランティア、事務局その他の方が含まれています。

★参加してよかったこと（参加者）★

「スタッフが抱っこして寝かしつけてくれたり、話に夢中になっていても上の子の相手をしてくれて、すごくゆっくりできる。」 「他のサロンより気持ち的に楽になれる。」 「ママ達と会話することで、育児ストレスの発散になる。」 「近所に子連れで参加できる場があってありがたい。」

★参加してよかったこと（CO災ボボランティア）★

「お母さんや子どもたちと楽しく過ごせた。」 「お子さんたちの成長が感じられた。」 「CO災ボの活動が広がった。仲間の輪が広がった。」 「自分自身の勉強の場となった。」

アンケート回答より